



## 【本年度の重点目標】

めあてに向かって主体的に努力する子どもの育成

(根気強く あきらめないで)

## 待ちに待った夏休み

いよいよ明日(20日)から、子どもたちが楽しみにしている夏休みになります。

夏休みは一つの節目です。そこで、新年度になってから今までのことを振り返り、できるようになったこと、がんばったなどと思うこと、成長したなどと思うことを家族で話し合っただけいたらと思います。そして、子どもたちが自分の成長を実感できるようにして欲しいと思っています。このことが自信につながり次へのエネルギーになることでしょう。

また、夏休みはふだんの学校生活とちがって子どもたち一人一人が計画を立て自由に自分の時間を使うことができます。ですから、その過ごし方によって充実したものとなったり、だらけたものになったりします。この夏休みの取組として「夏休みにできること」「夏休みのように長い期間でないとできないこと」を計画して実行して欲しいと思います。

特に、わたしが体験してほしいと思うことは、ふるさと星野での自然体験です。保護者のみなさまも子どものころは、川遊びをしたり泳いだり、魚を捕ったりカブトムシやクワガタ、セミなどを捕った体験がえられることだと思います。最近、危険防止やゲームやパソコン等の普及で屋外での体験活動がめっきりと減ってきました。夏休みは良い機会です。時間のやりくりができればなんでもいいですので、家族で星野村自然体験をなされたらいかがでしょう。きっといい思い出になると思います。

なんと言っても子どもとの思い出づくりは小学校の時が一番です。



最後に一言大事なことを言い忘れていました。  
健康や安全には十分に気をつけて !!

## 4・5年 宿泊体験学習



17日、18日の2日間、4・5年生は黒木町の「元気館おおぶち」に宿泊体験学習に行きました。一昨年までは5年生のみが海での体験活動を行っていたのですが、安全対策（海での事故防止）の面から昨年度より4・5年生2学年で実施するように変更しました。

ということで、5年生は昨年海に行っていますので隔年で実施にしようかといろいろ考えたのですが、自然災害など何が起こるか分からない時代です。もしも、電気、ガスなどが使えなくなったら等と考えると、実際に火を使った料理の体験が欠かせないと考え、海と近くの体験施設を使った宿泊体験学習を交互に実施することにしました。

1日目のメインの活動はカレー作りと飯ごう炊飯です。私は、公用で残念ながら1日目には行けなかったのですが、聞くところによると、最初は、新聞ばかり燃えて、なかなか薪に燃えつかないようでしたが、いったん薪が燃え出すとうまくいったようです。初めて飯ごう炊飯を体験した子どもが多かったのではないのでしょうか。貴重な体験です。

2日目は、焼き看板づくりをしました。みんな集中して活動し、それぞれにオリジナルな看板ができました。良い記念品ができました。昼食は、流しソーメンです。みんなで食べるソーメンの味は最高、天気にもめぐまれ充実した宿泊体験ができました。



## お知らせ・お願い

- 保護者の皆様方におかれましては、夏休みになりますが、今後、個人面談や地区懇談会が予定されています。お忙しいこととは思いますが、出席方よろしくお願ひします。
- PTA新聞「かがやき」が発行されました。広報委員会のみなさまありがとうございます。2面に職員紹介をしていただいておりますが、事務職員井上の役職名が「事務代理」となっていますが、誤りで正しくは「企画主査」です。訂正をお願いします。